



篠原昭登《明神尾根》1998年

地域にゆかりのある作家の作品を収集・展示している茅野市美術館では、令和3年度第一期収蔵作品展にて、長野県茅野市出身の洋画家・篠原昭登の作品を特集します。篠原は人の暮らしとある自然を一貫して描き、一水会や日展を中心に発表を続け、二〇二〇年六月に逝去されました。その作品の多くは八ヶ岳山麓を取材しています。萱ぶき屋根の山村、曲がりくねった棚田、里山、草原の情景。風土の変遷をみつめ続けた篠原昭登の作品群を、紹介いたします。

令和3年度
茅野市美術館
常設展
第1期収蔵作品展

篠原昭登

—八ヶ岳山麓に抱かれて—^{いだ}

Akito Shinohara

2021年4月11日[日]-7月5日[月]
茅野市美術館 常設展示室
開館時間=10:00-18:00

- 観覧料=無料
 - 休館日=毎週火曜日(ただし火曜日が祝日の場合は、その直後の休日でない日)
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、変更等が生じる場合がございます。

学芸員による作品解説会

- 6月12日[土] 11:00-(事前申込不要-無料)
- 会場/茅野市民館ロビー



篠原昭登《山麓初夏》1992年

Chino City
Museum
of Art
あなたにつながる
あなたからつながる

●主催・お問い合わせ
茅野市美術館 (茅野市民館内)
Tel.0266-82-8222
〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号
■JR中央本線 茅野駅下車、東口直結